

2013年3月期(第17期)
第1四半期 決算説明会資料

(2012年4月～6月)

2012年8月3日

日本通信株式会社

I. はじめに

(代表取締役社長 三田 聖二)

II. 第1四半期決算の概要

(代表取締役副社長 CFO 福田 尚久)

III. 今後の見通し

(同上)

<ご注意>

本資料に記載された見解、見通し、および予測等は、本資料作成時点での当社の判断によるものです。当社では、これらの情報の正確性を保証するものではありません。また、今後の市場環境の変化等の様々な要因により、今後の見通しおよび予測等が本資料とは異なるものとなる可能性があります。何卒ご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。

はじめに

代表取締役社長

三田 聖二

あれから4年

2008年8月7日

ドコモ3G 暫定サービス開始

今日の日本通信

今日の日本通信



2008年 3G開始

最初の **2年**

ノートPCで
モバイル・インターネット
(USB dongle)

2010年 “SIM” 発売

この **2年**

スマートフォンで
モバイル・インターネット

「SIM市場」を創造

||

競合MVNOの登場

これからの **2年**

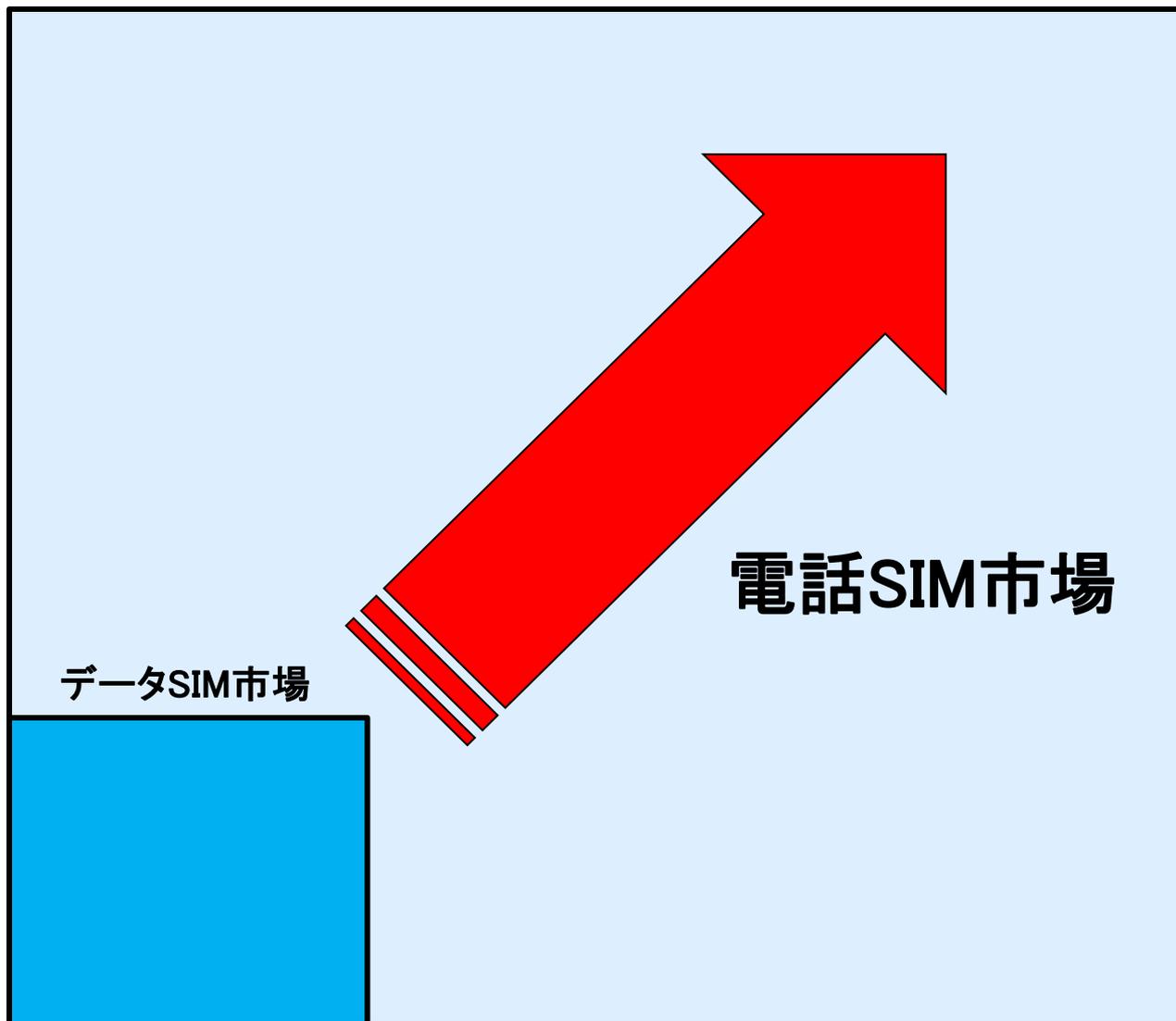
スマートフォンの本格普及
様々な機器・デバイスで
モバイル・ネットワーク

日本通信がリード

- 対キャリア
- 対MVNO

「電話MVNO」宣言

SIM市場



第1四半期決算の概要

代表取締役副社長
CFO

福田 尚久

第1四半期 実績(連結)

単位:百万円	Q1 13/3期	前四半期		前年同期	
		Q4 12/3期	Q to Q	Q1 12/3期	Y to Y
売上高	923 100.0%	908 100.0%	15 1.7%	954 100.0%	▲ 30 ▲3.2%
売上原価	529 57.3%	482 53.1%	46 9.7%	587 61.6%	▲ 58 ▲10.0%
売上総利益	394 42.7%	425 46.9%	▲ 30 ▲7.3%	366 38.4%	28 7.8%
差引売上総利益	426 46.1%	468 51.5%	▲ 41 ▲8.9%	400 41.9%	26 6.5%
販売費及び一般管理費	352 38.2%	415 45.8%	▲ 62 ▲15.1%	333 34.9%	19 6.0%
営業利益	73 7.9%	52 5.8%	20 39.8%	66 7.0%	6 9.4%
経常利益	49 5.3%	44 4.9%	4 10.4%	61 6.5%	▲ 12 ▲20.3%
当四半期純利益	47 5.1%	607 ^{※1} 66.9%	▲ 560 ▲92.2%	210 ^{※2} 22.1%	▲ 163 ▲77.6%

※1 関係会社株式売却益446百万円及び繰延税金資産160百万円の計上を含む

※2 繰延税金資産150百万円の計上を含む

昨年度との3つの断絶

一時的

① 丸紅との合併事業

売上への
マイナス影響

利益への
マイナス影響

50百万円/Q

50百万円/Q

② LTE網との相互接続

—

24百万円/Q

一時的

③ ディストリビューターとの契約解消
(6月末)

50百万円/Q

25百万円/Q

100百万円

99百万円

バランスシート(連結)

単位:百万円	Q1 13/3期	前四半期		前年同期	
		Q4 12/3期	Q to Q	Q1 12/3期	Y to Y
流動資産	3,593	3,819	▲ 225	2,451	1,142
現金及び預金	2,168	2,215	▲ 46	1,285	882
売掛金	481	453	27	488	▲ 7
商品等	517	453	63	506	10
繰延税金資産	314	315	▲ 0	155	159
その他流動資産	112	381	▲ 269	15	96
固定資産	985	861	124	999	▲ 14
有形固定資産	280	145	134	147	132
無形固定資産	642	650	▲ 7	790	▲ 147
投資その他	62	64	▲ 2	61	0
資産合計	4,579	4,680	▲ 100	3,451	1,127
流動負債	1,089	1,387	▲ 298	1,037	51
買掛金	357	382	▲ 25	157	199
前受収益	212	256	▲ 43	330	▲ 117
通信サービス繰延利益額	16	47	▲ 31	145	▲ 129
短期借入金	173	360	▲ 186	140	33
その他流動負債	329	341	▲ 11	264	65
固定負債	937	817	119	836	100
負債合計	2,026	2,205	▲ 179	1,874	152
純資産	2,553	2,475	78	1,577	975
負債純資産合計	4,579	4,680	▲ 100	3,451	1,127

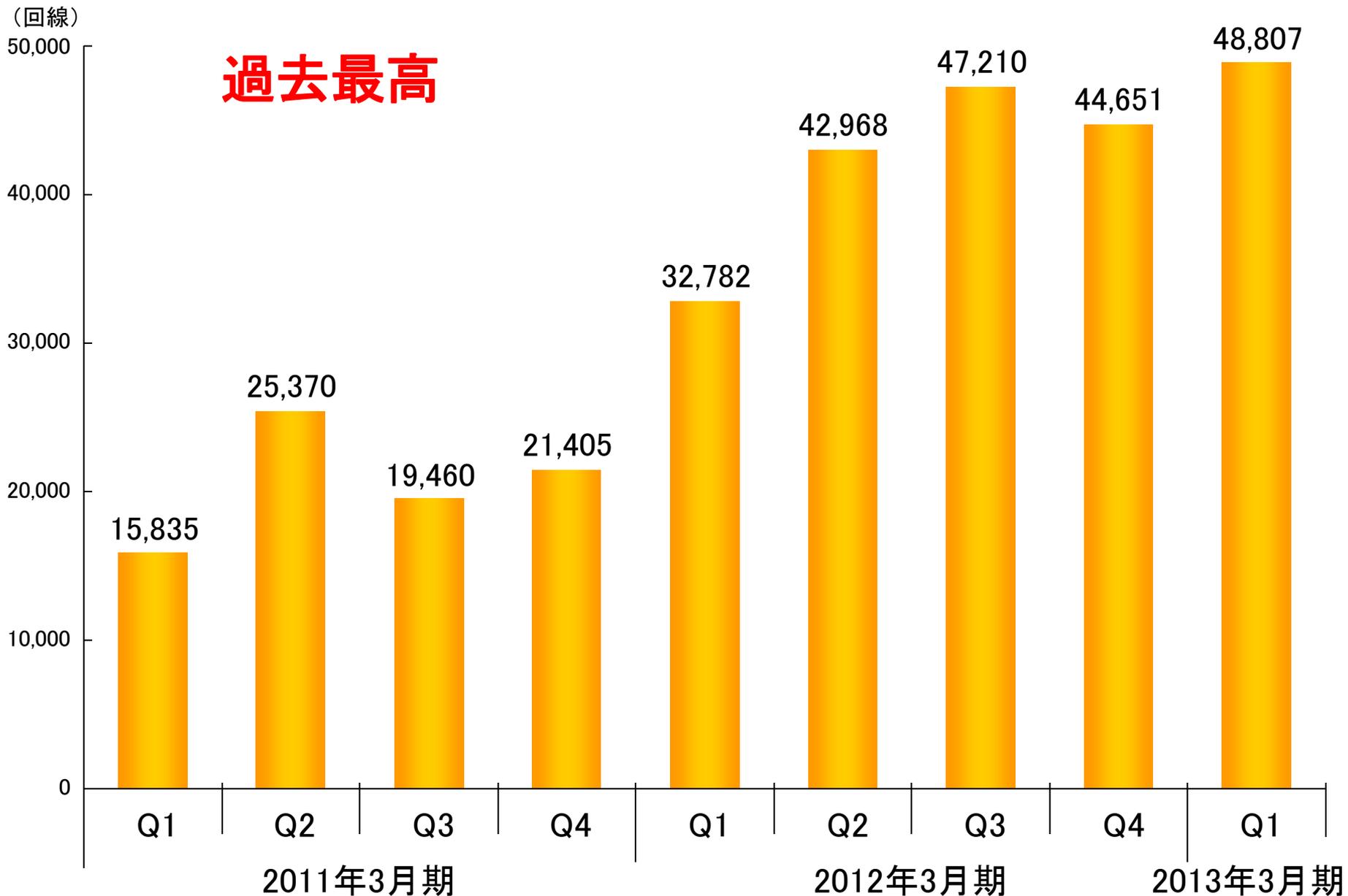
キャッシュ・フロー計算書(連結)

単位: 百万円	Q1 13/3期	前四半期		前年同期	
		Q4 12/3期	Q to Q	Q1 12/3期	Y to Y
営業活動による キャッシュ・フロー	221	22	199	▲ 56	277
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 9 ^{※1}	455 ^{※2}	▲ 465	▲ 27	17
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 197	72	▲ 270	▲ 146	▲ 51
現金及び現金同等物に 係る換算差額	▲ 1	1	▲ 2	▲ 1	▲ 0
現金及び現金同等物の 増減額	13	552	▲ 539	▲ 230	243
現金及び現金同等物の 期首残高	2,135	1,582	552	1,396	739
現金及び現金同等物の 期末残高	2,148	2,135	13	1,165	982

※1 定期預金払い戻し60百万円の影響を除くと、▲50百万円

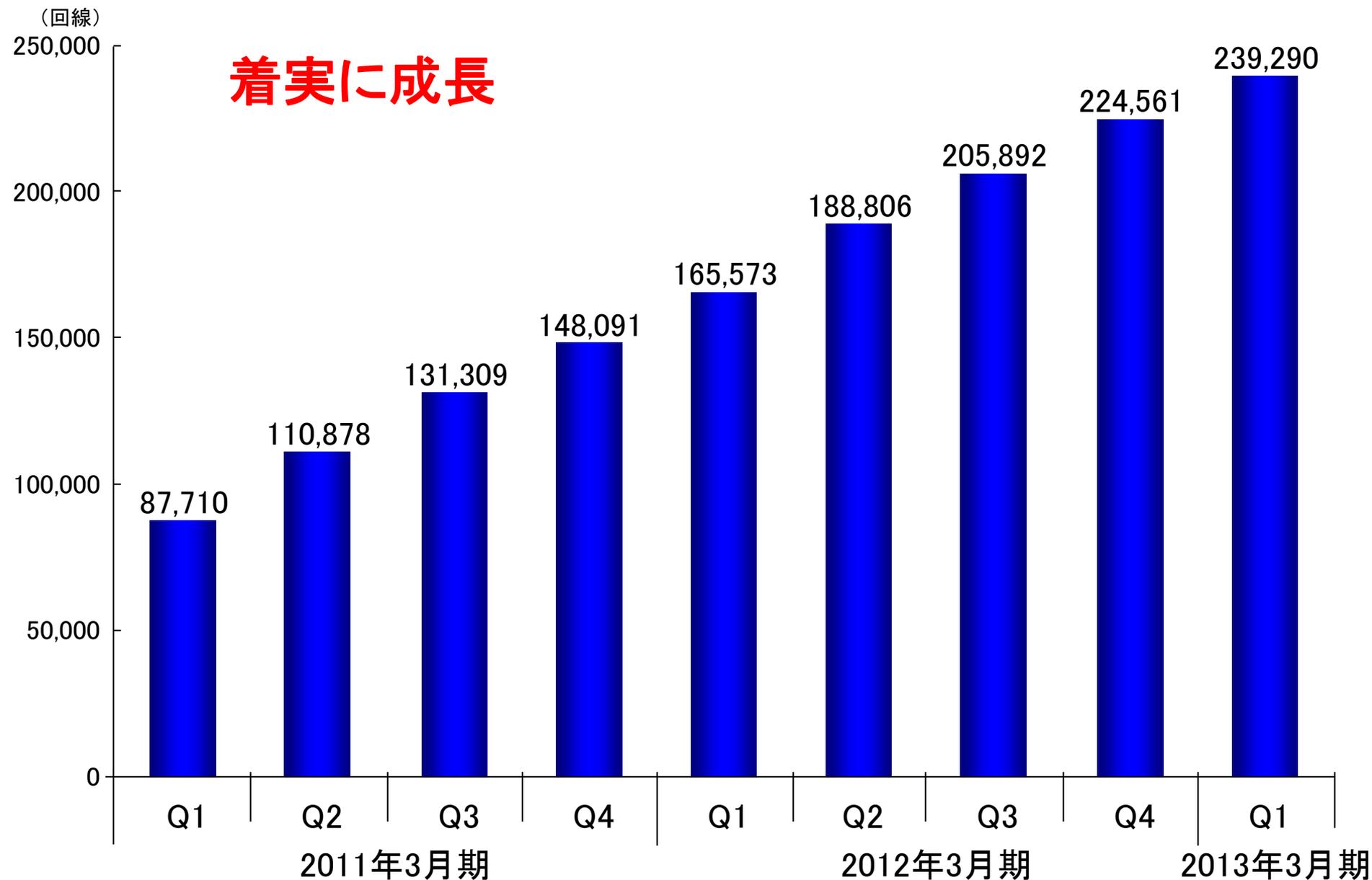
※2 関係会社株式売却による収入などを除くと、▲39百万円

SIM 四半期出荷数推移



※ ハードウェア製品にプリインストールされたSIMを除く

SIMのアクティブ数



※ 10日間お試しSIMを除く

SIM増加数推移

	Q1 12/3期	Q1 13/3期
新規SIM販売数	32,782	48,807
ディアクティブ数 [※]	15,300	34,078
増加数	17,482	14,729

※ 例えば6ヶ月の定額利用期間が終了したSIMの枚数を含む

① 競合MVNOの登場

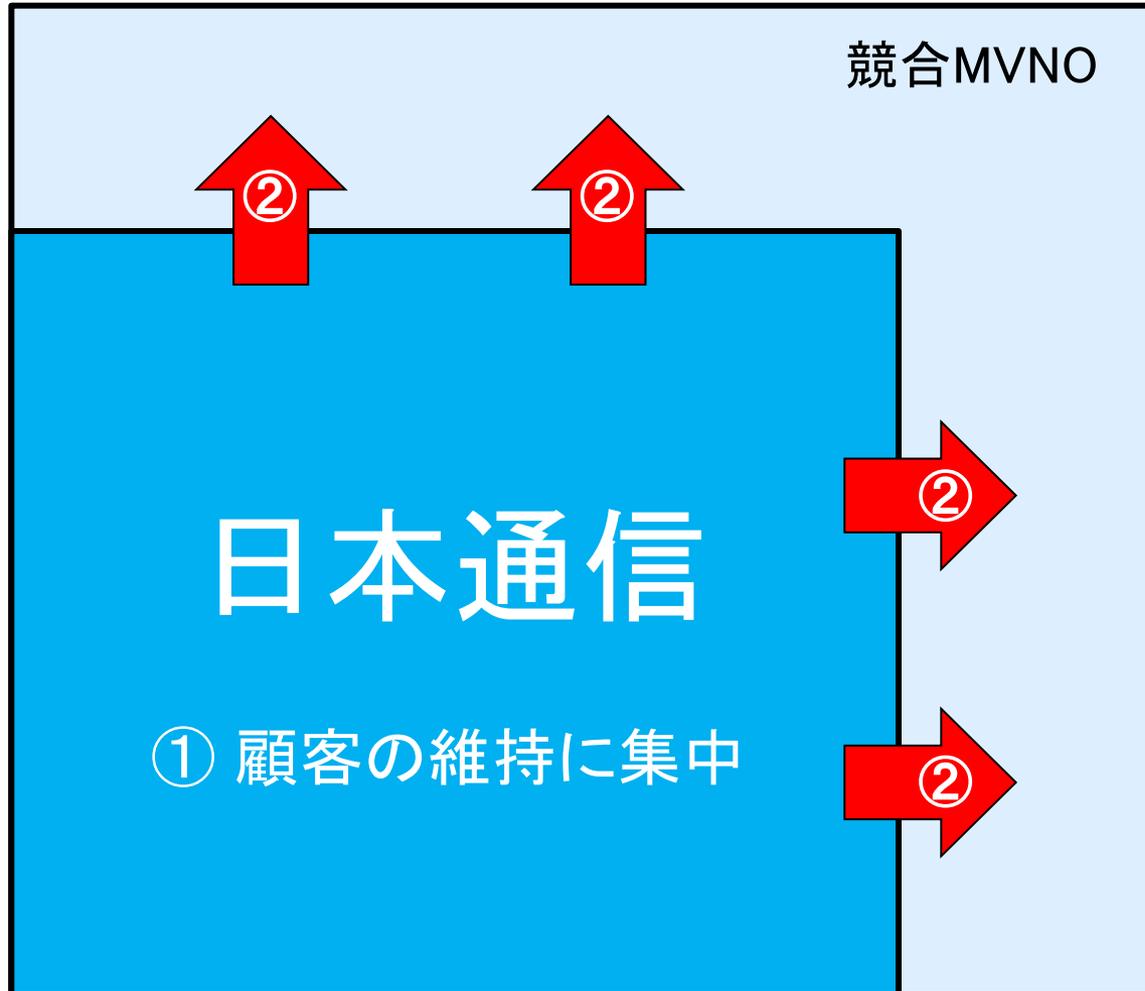
「SIM市場創造の対価」

② データSIMデマンド立ち上がりの遅れ

「デマンド型事業モデルの課題」

日本通信の戦略 ①及び②

データSIM市場



② 競合する
サービスを提供

競合MVNO

会社	サービス名	料金
IIJ	高速モバイル /D ミニマムスタート 128プラン	月額¥945
	高速モバイル /D ファミリーシェア 1GBプラン	月額¥2,940
hi-ho (IIJ) 旧Panasonic傘下	hi-ho LTE typeD (128Kbps)	月額¥980
	hi-ho LTE typeD 1GB	月額¥2,980
Plala (NTT Plala)	ぷららモバイル	月額¥2,845
	ぷらら接続サービス Xi/FOMA対応オプション	月額+¥315
OCN (NTT-Com)	OCNモバイルエントリーd	月額¥2,670
So-net (Sony)	So-net モバイル3G	月額¥2,980
BIGLOBE (NEC)	スタンダードプラン	月額¥2,770
	デイトタイムプラン (午前2時～午後8時のみ)	月額¥1,770
Excite	BB.exciteモバイルLTE 0Mコース(通常時128Kbps)	月額¥787
	BB.exciteモバイルLTE 500Mコース(通常時128Kbps)	月額¥2,415
	BB.exciteモバイルLTE 1GBコース(base 128Kbps)	月額¥2,835
モバイル ルネッサンス	モバルネ24ヵ月プラン	月額¥2,680
	モバイル6ヵ月プラン	月額¥3,480

AEON SIM
と競合

1GB SIM
と競合

Amazon SIM
と競合

U300 SIM
と競合

競合サービスの投入(1)

GBで制限をつけたSIM

会社	容量	SIM枚数	料金	2年縛り
IIJ	1GB	3枚	2,980円/月	—
ドコモ ^{※1}	3GB	1枚	4,935円/月	あり
日本通信 ^{※2}	2GB	2枚	2,970円/月	—

※1 サービス開始は10月1日～

※2 ヨドバシカメラ版、アマゾン版

競合サービスの投入 (2)

低速SIM

会社	通信速度	料金	高速利用	低速・高速 切り替え
IIJ	128Kbps	945円	100MB 525円	×
hi-ho	128Kbps	980円	100MB 525円	×
Excite	128Kbps	787円	100MB 525円	×
イオン (日本通信)	100Kbps	980円	100MB 525円	◎ “ターボチャージ” 8月下旬開始

データ通信料金選択の迷い

通信速度

高速



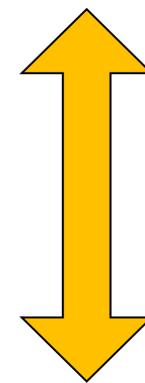
5,775円

通信速度

低速

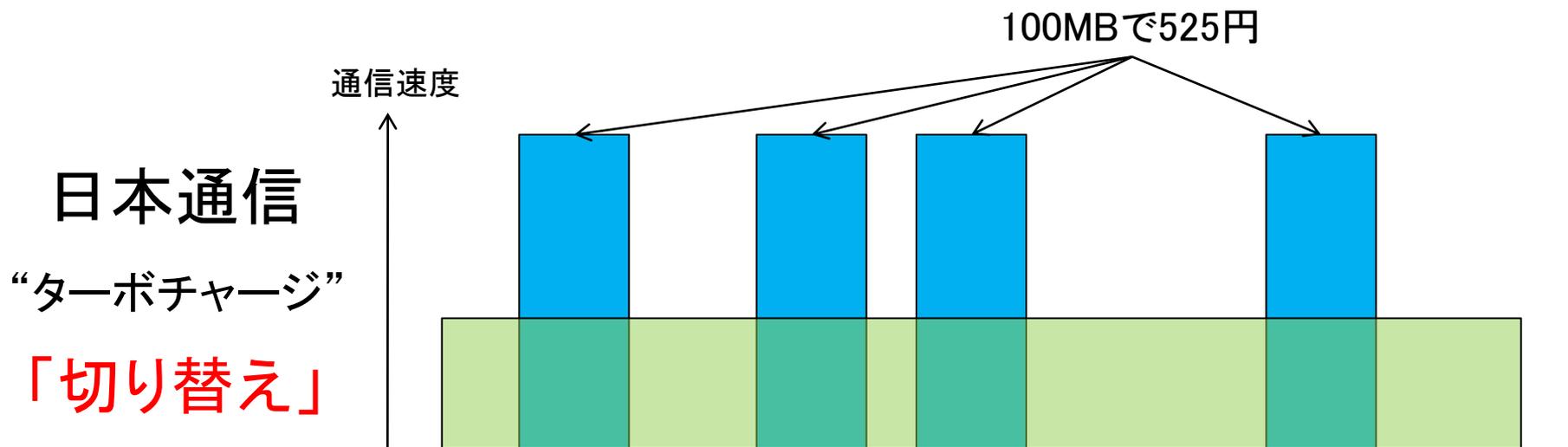
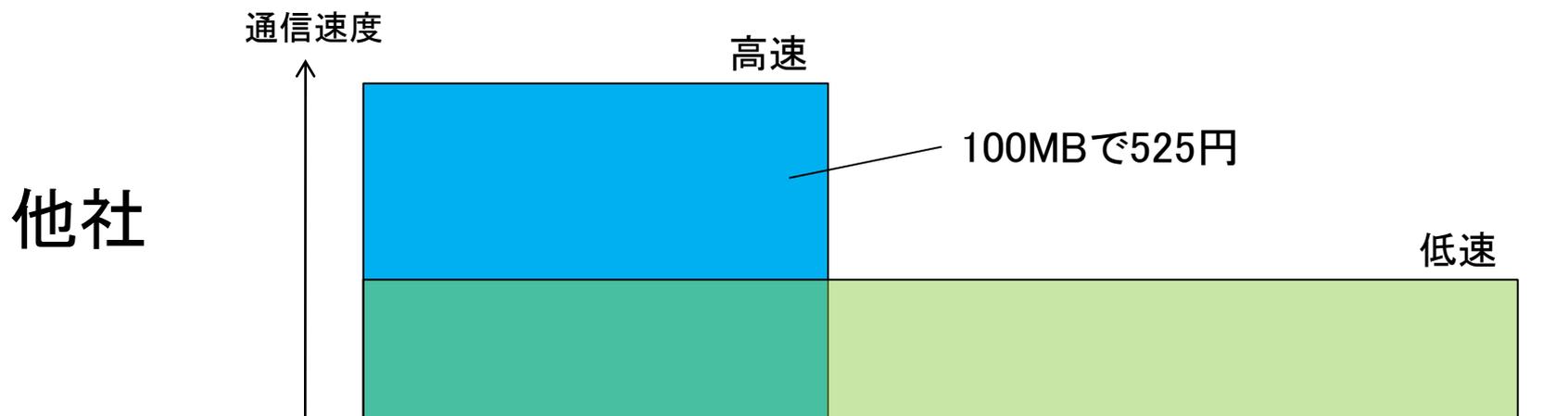


980円



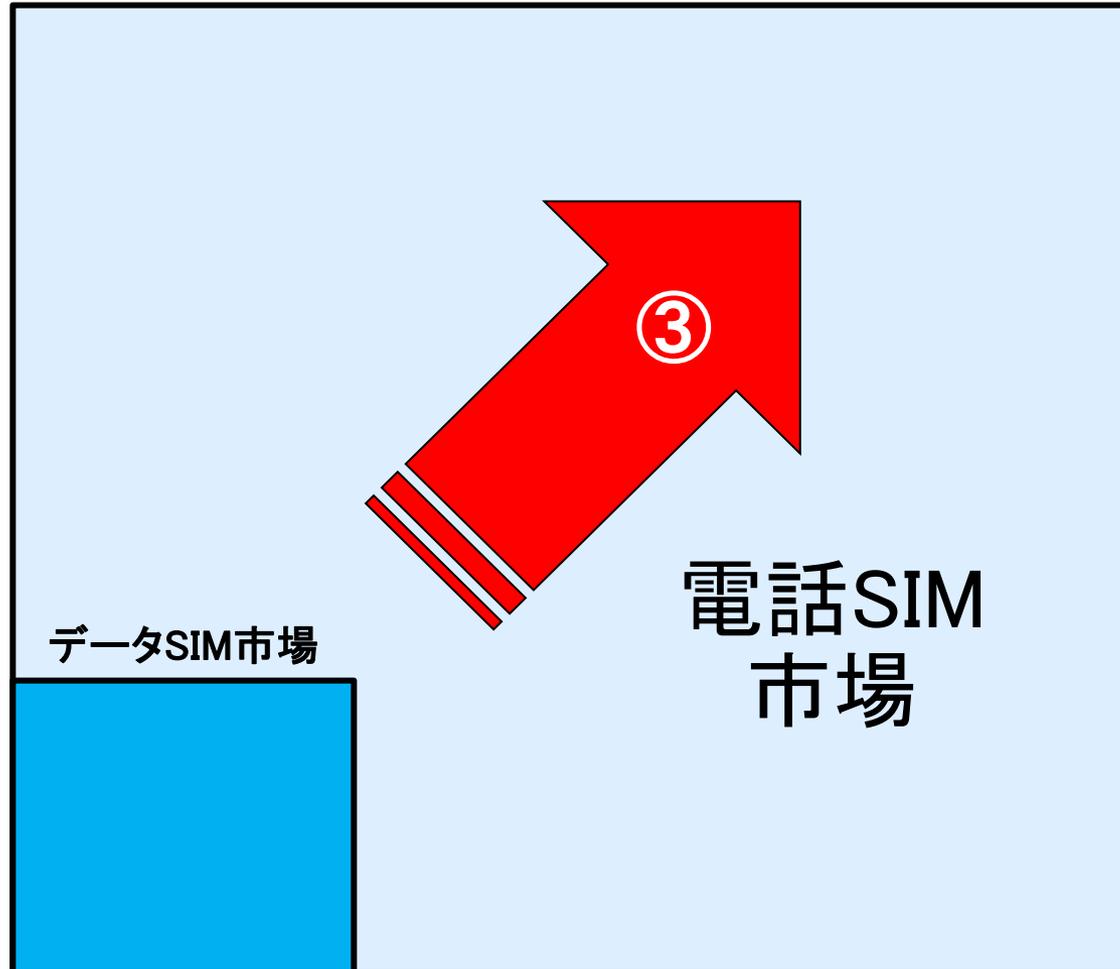
選択の迷い

日本通信の解決策



③ 新しい顧客セグメントへのリーチを拡大

SIM市場



「電話MVNO」宣言

8月1日新登場

b-mobile



音声通話SIMカード
(データ通信オプション対応)



3つの音声プラン

プランS 月額基本料 1,290円
通話料21円/30秒
無料通話分 1,365円

プランM 月額基本料 2,290円
通話料18.9円/30秒
無料通話分 2,835円

プランL 月額基本料 3,710円
通話料14.7円/30秒
無料通話分 5,250円



データ通信オプション

U200 月額基本料1,690円
200Kbps
+ターボチャージ

2GB定額 月額基本料2,990円
2GB+100Kbps
+ターボチャージ

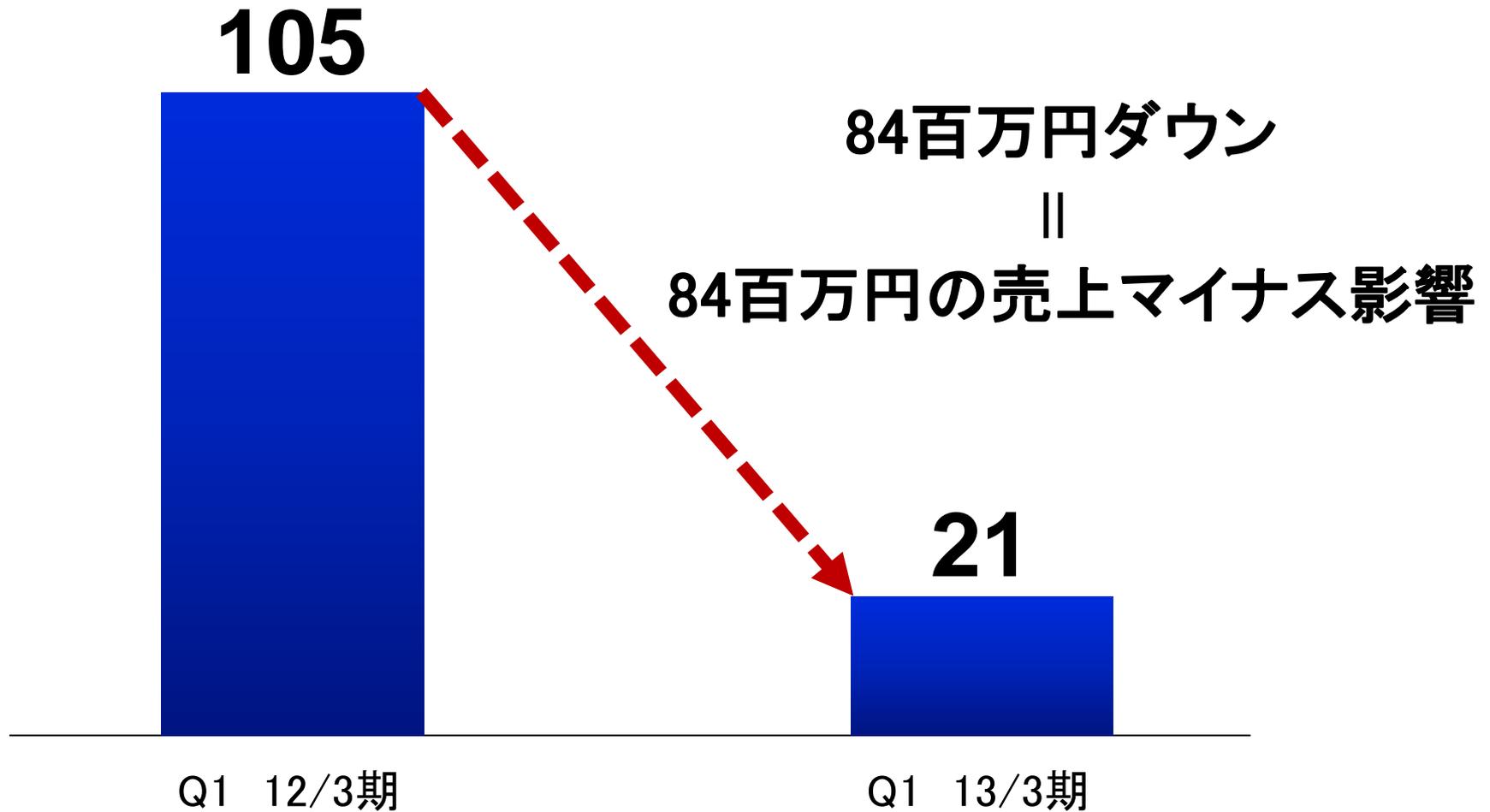
この1年間

「事業基盤の再構築」に集中

- ① クルーシステム
- ② エンドユーザーへの直接課金 = 顧客情報を管理
- ③ SIMパートナーの構築
- ④ ディストリビューターとの契約解消
- ⑤ 二極(日米)での一貫開発体制、
ネットワークマネジメント、コールセンター
- ⑥ 米国事業の黒字転換を実現

直流通への移行に伴う痛み

ディストリビューターA社の在庫量



今後の見通し

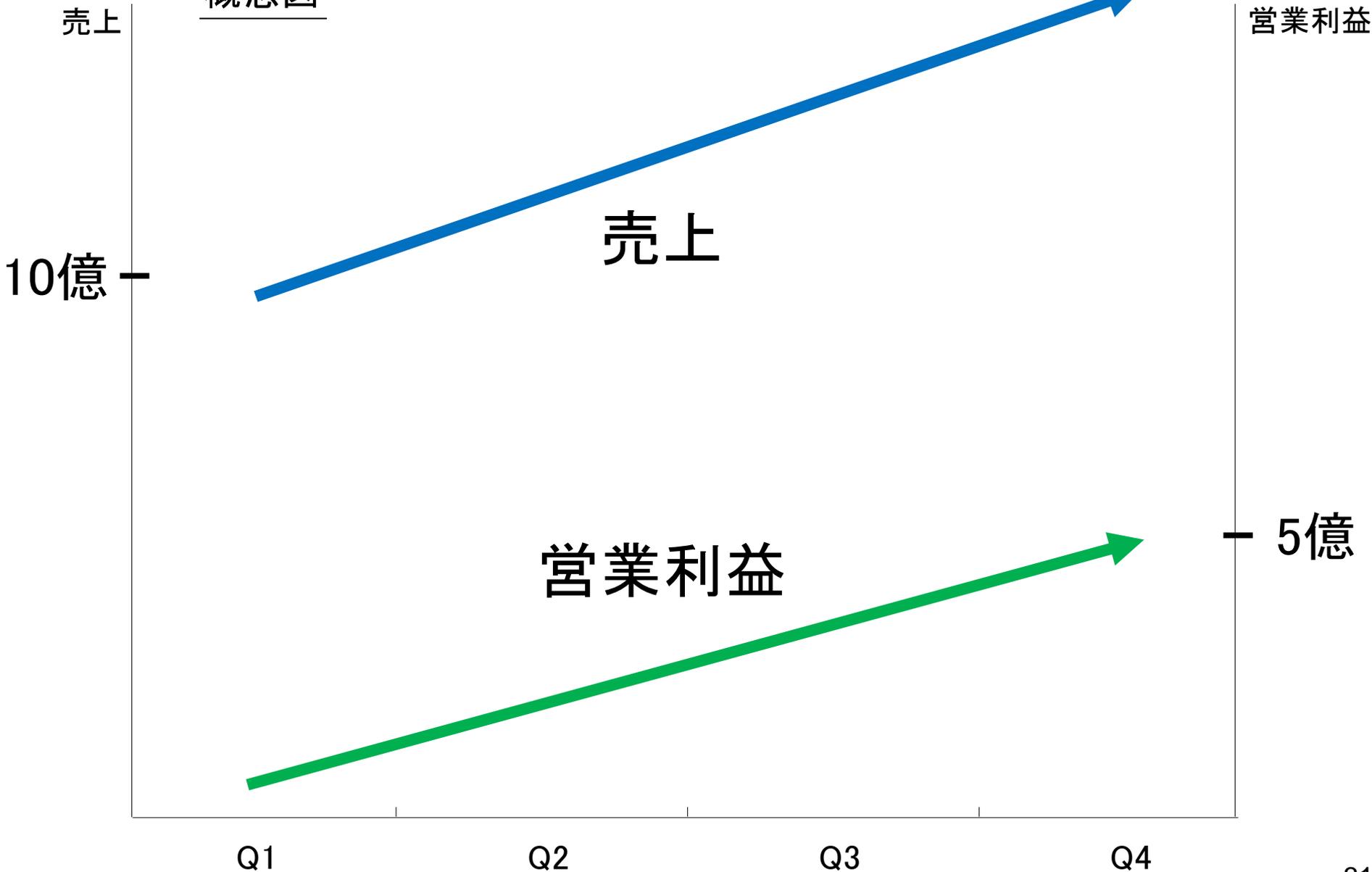
業績予想（連結）

(百万円)	2012年3月期実績	2013年3月期予想
売上高	3,724	5,200
営業利益	310	1,040
経常利益	271	1,010
当期純利益	997	1,010

チェックリスト

- | | | |
|------|-------------------------|-------------------------------------|
| 市場規模 | ① 日本通信SIMの対象機器数 1,000万台 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 商品 | ② 「電話SIM」市場への進出 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 顧客 | ③ サービスの商品力を大幅アップ | <input checked="" type="checkbox"/> |
| | ④ 顧客との結び付き | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 販売 | ⑤ SIMパートナーを構築 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| | ⑥ 直流通への移行 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 社内体制 | ⑦ クルーシステム | <input checked="" type="checkbox"/> |

概念図



2つの新方針

① “戦う”日本通信

「切り拓く」から「戦う」へ

② 電話MVNO 日本通信

「データMVNO」から「電話MVNO」へ

6月25日

PairGB SIM 2,970円/月

アマゾン



ヨドバシカメラ



停電通信



b-mobile 4G

停電

b-mobile 4G

通信

USB 4G Connector

500MB
SIM
inside

停電時でもノートPCの電力だけで、3ヶ月500MB分の通信が可能。いざという時の通信手段に最適です。



7月23日

ターボチャージ
525円/100MB



低速・高速
切り替え

7月25日

VISITOR SIM 3,980円



14日間定額



1GB

イオン専用LTE対応SIM

標準SIM



マイクロSIM



8月1日

スマホ電話SIM 1,290円～

b-mobile

スマホ
電話
SIM



音声通話SIMカード
(データ通信オプション対応)



2つの新方針

① “戦う”日本通信

「切り拓く」から「戦う」へ

② 電話MVNO 日本通信

「データMVNO」から「電話MVNO」へ

既に6月より着手

「切り拓く」から「戦う」へ

Q&A